



2026年6月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月10日

上場会社名 株式会社 きちりホールディングス
コード番号 3082 URL <https://www.kichiri.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO兼COO (氏名) 平川 昌紀
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役CFO (氏名) 葛原 昭
半期報告書提出予定日 2026年2月13日 配当支払開始予定日 2026年3月2日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-6262-3456

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年7月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期中間期	8,509	11.9	505	9.4	475	5.6	261	8.9
2025年6月期中間期	7,606	11.5	462	0.6	449	203.6	286	64.1

(注) 包括利益 2026年6月期中間期 247百万円 (12.5%) 2025年6月期中間期 282百万円 (63.8%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期中間期	23.12	21.98
2025年6月期中間期	25.32	24.90

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期中間期	8,731	2,298	24.6
2025年6月期	7,091	2,106	27.5

(参考) 自己資本 2026年6月期中間期 2,145百万円 2025年6月期 1,951百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期		2.50		5.00	7.50
2026年6月期		2.50			
2026年6月期(予想)				5.00	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年6月期の連結業績予想(2025年7月1日～2026年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	17,000	12.9	750	28.9	700	26.6	350	12.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年6月期中間期	11,324,600 株	2025年6月期	11,324,600 株
2026年6月期中間期	24,923 株	2025年6月期	24,923 株
2026年6月期中間期	11,299,677 株	2025年6月期中間期	11,324,577 株

期末自己株式数

期中平均株式数(中間期)

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
中間連結損益計算書	4
中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当中間決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化が進展したことに加え、雇用や所得環境の改善により、緩やかな回復の動きがみられました。しかしながら、先行きが懸念される対外情勢に加え、エネルギーや原材料価格の高騰、物価の上昇など懸念材料も多く、景気の先行きは不透明なまま推移いたしました。

以上の結果、当中間連結会計期間における売上高は、8,509百万円（前年同期比11.9%増）、営業利益505百万円（前年同期比9.4%増）、経常利益475百万円（前年同期比5.6%増）、親会社株主に帰属する中間純利益261百万円（前年同期比8.9%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

①飲食事業

当飲食業界におきましても、経済活動の正常化に伴う消費者の外食需要の増加に加え、インバウンド需要もあり回復の傾向が続いております。一方で、人材不足や食材費等の価格高騰は厳しさを増しており、事業環境は引き続き厳しい状況です。

このような状況の中、当社グループは、KICHIRI業態・いしがまやハンバーグ業態・韓国料理業態等、あらゆる立地に対応した様々な業態を保有しており、トレンドを的確に捉える高い業態開発力を持っています。また、従業員一人ひとりが、当社グループの企業理念である「大好きがいっぱい」を表現し、当社グループ独自の“おもてなし”を提供することで競合他社との差別化を図ってまいります。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は8,126百万円（前年同期比11.5%増）、営業利益は320百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

②DXコンサルティング事業

DXコンサルティング事業については、当社がこれまで培ってきたプロデュース力やコンサルティング力を活かして多種多様な分野におけるブランドホルダーとのコラボレーションを実現することで新たな顧客価値を創造し、また人々の働き方やライフスタイルの変化から生まれる様々な課題を新しいテクノロジーによって解決するDXについても積極的に推進しております。このように事業を複数展開する中、DXコンサルティング事業で培ったノウハウが、日本全体の活力向上を目指す地方創生に寄与できると考え、2023年4月より、地方創生事業を行っております。

これらの結果、当中間連結会計期間の売上高は382百万円（前年同期比19.6%増）、営業利益は185百万円（前年同期比24.5%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当中間連結会計期間末における資産合計は8,731百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,640百万円増加しております。

流動資産合計は4,713百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,343百万円増加しております。増加の主な要因は、未収入金が1,339百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産合計は4,018百万円となり、前連結会計年度末と比較して296百万円増加しております。増加の主な要因は、有形固定資産が321百万円増加したこと等によるものであります。

（負債）

当中間連結会計期間末における負債合計は6,433百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,448百万円増加しております。

流動負債合計は4,093百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,520百万円増加しております。増加の主な要因は未払金が1,277百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債合計は2,339百万円となり、前連結会計年度末と比較して72百万円減少しております。減少の主な要因は、長期借入金が105百万円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産合計は2,298百万円となり、前連結会計年度末と比較して191百万円増加しております。増加の主な要因は、利益剰余金が204百万円増加したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2025年8月8日公表の「2025年6月期決算短信」に記載のとおり、業績予想は修正しておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,125,550	1,807,353
売掛金	562,371	849,837
原材料及び貯蔵品	122,570	146,885
未収入金	143,702	1,483,291
その他	415,657	425,694
流動資産合計	3,369,852	4,713,063
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,687,176	1,878,918
その他（純額）	482,293	612,508
有形固定資産合計	2,169,470	2,491,427
無形固定資産		
のれん	23,908	17,383
その他	34,374	24,736
無形固定資産合計	58,283	42,119
投資その他の資産		
投資有価証券	103,579	85,776
差入保証金	1,010,727	1,020,474
繰延税金資産	270,646	269,407
関係会社長期貸付金	100,000	100,000
その他	10,086	10,405
貸倒引当金	△886	△902
投資その他の資産合計	1,494,153	1,485,161
固定資産合計	3,721,907	4,018,708
資産合計	7,091,760	8,731,771
負債の部		
流動負債		
買掛金	388,720	525,383
1年内返済予定の長期借入金	734,295	749,216
未払金	488,276	1,765,688
未払法人税等	172,094	194,749
賞与引当金	—	3,494
株主優待引当金	40,698	44,627
その他	749,286	810,669
流動負債合計	2,573,371	4,093,829
固定負債		
長期借入金	2,256,732	2,150,781
資産除去債務	150,857	150,910
その他	4,286	37,878
固定負債合計	2,411,875	2,339,570
負債合計	4,985,246	6,433,400
純資産の部		
株主資本		
資本金	714,684	714,684
資本剰余金	1,015,908	1,015,908
利益剰余金	248,194	452,907
自己株式	△21,003	△21,003
株主資本合計	1,957,783	2,162,496
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△6,665	△16,837
その他の包括利益累計額合計	△6,665	△16,837
新株予約権	38,579	39,535
非支配株主持分	116,815	113,176
純資産合計	2,106,513	2,298,371
負債純資産合計	7,091,760	8,731,771

（2）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
売上高	7,606,790	8,509,306
売上原価	2,160,782	2,403,445
売上総利益	5,446,008	6,105,860
販売費及び一般管理費	4,983,715	5,599,982
営業利益	462,292	505,877
営業外収益		
受取利息	165	948
受取保険金	4,657	—
差入保証金回収益	—	2,000
その他	1,021	957
営業外収益合計	5,844	3,905
営業外費用		
支払利息	11,920	20,814
支払手数料	1,018	1,943
その他	5,530	11,976
営業外費用合計	18,469	34,734
経常利益	449,667	475,049
特別利益		
固定資産売却益	4,317	—
子会社清算益	1,283	—
特別利益合計	5,600	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	17,802
固定資産除却損	—	1,138
子会社清算損	29	—
特別損失合計	29	18,941
税金等調整前中間純利益	455,238	456,107
法人税、住民税及び事業税	144,162	195,424
法人税等調整額	26,109	2,020
法人税等合計	170,271	197,444
中間純利益	284,966	258,662
非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△1,738	△2,548
親会社株主に帰属する中間純利益	286,705	261,211

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
中間純利益	284,966	258,662
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△2,336	△11,262
その他の包括利益合計	△2,336	△11,262
中間包括利益	282,630	247,400
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	286,313	251,039
非支配株主に係る中間包括利益	△3,683	△3,638

（3）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	455,238	456,107
減価償却費	160,756	182,490
のれん償却額	6,525	6,525
長期前払費用償却額	1,000	1,270
株式報酬費用	956	956
子会社清算損益（△は益）	△1,253	—
投資有価証券評価損益（△は益）	—	17,802
有形固定資産除売却損益（△は益）	△4,317	1,138
貸倒引当金の増減額（△は減少）	69	16
受取利息	△165	△948
支払利息	11,920	20,814
売上債権の増減額（△は増加）	△301,161	△287,528
棚卸資産の増減額（△は増加）	△26,195	△24,449
立替金の増減額（△は増加）	212,565	59,763
仕入債務の増減額（△は減少）	108,661	136,913
未払金の増減額（△は減少）	1,402,161	1,402,291
未払費用の増減額（△は減少）	36,195	80,830
未払消費税等の増減額（△は減少）	△123,296	12,561
未収入金の増減額（△は増加）	△1,405,012	△1,339,589
長期前受収益の増減額（△は減少）	△19,145	32,881
預け金の増減額（△は増加）	△26,356	△52,521
その他	△30,320	△52,229
小計	458,827	655,098
利息の受取額	165	948
利息の支払額	△9,935	△18,113
法人税等の支払額	△93,573	△174,282
営業活動によるキャッシュ・フロー	355,484	463,650
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△267,146	△611,584
有形固定資産の売却による収入	4,600	—
無形固定資産の取得による支出	△907	△764
子会社の清算による収入	15,086	—
差入保証金の差入による支出	△95,597	△24,772
差入保証金の回収による収入	3,082	5,585
長期前払費用の取得による支出	△3,095	△1,590
投資活動によるキャッシュ・フロー	△343,976	△633,126
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	300,000
長期借入金の返済による支出	△381,282	△391,030
非支配株主からの払込みによる収入	45,832	—
配当金の支払額	△54,467	△56,481
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△8,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△397,916	△147,511
現金及び現金同等物に係る換算差額	△708	△1,209
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△387,117	△318,196
現金及び現金同等物の期首残高	2,983,497	2,125,550
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,596,380	1,807,353

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ 前中間連結会計期間（自 2024年7月1日 至 2024年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計	調整額	中間損益計算書 計上額（注）
	飲食事業	D X コンサルティ ング事業			
売上高					
外部顧客への売上高	7,286,680	320,110	7,606,790	—	7,606,790
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	37,791	37,791	△37,791	—
計	7,286,680	357,901	7,644,581	△37,791	7,606,790
セグメント利益	313,128	149,163	462,292	—	462,292

（注）セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ 当中間連結会計期間（自 2025年7月1日 至 2025年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計	調整額	中間損益計算書 計上額（注）
	飲食事業	D X コンサルティ ング事業			
売上高					
外部顧客への売上高	8,126,379	382,927	8,509,306	—	8,509,306
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	31,338	31,338	△31,338	—
計	8,126,379	414,265	8,540,644	△31,338	8,509,306
セグメント利益	320,241	185,636	505,877	—	505,877

（注）セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。